

「太陽光発電用ポリシリコンの生産能力の増強等について」

2009年5月19日

新日本ソーラーシリコン株式会社

Japan Solar Silicon Co., Ltd.

新日本ソーラーシリコン株式会社の概要

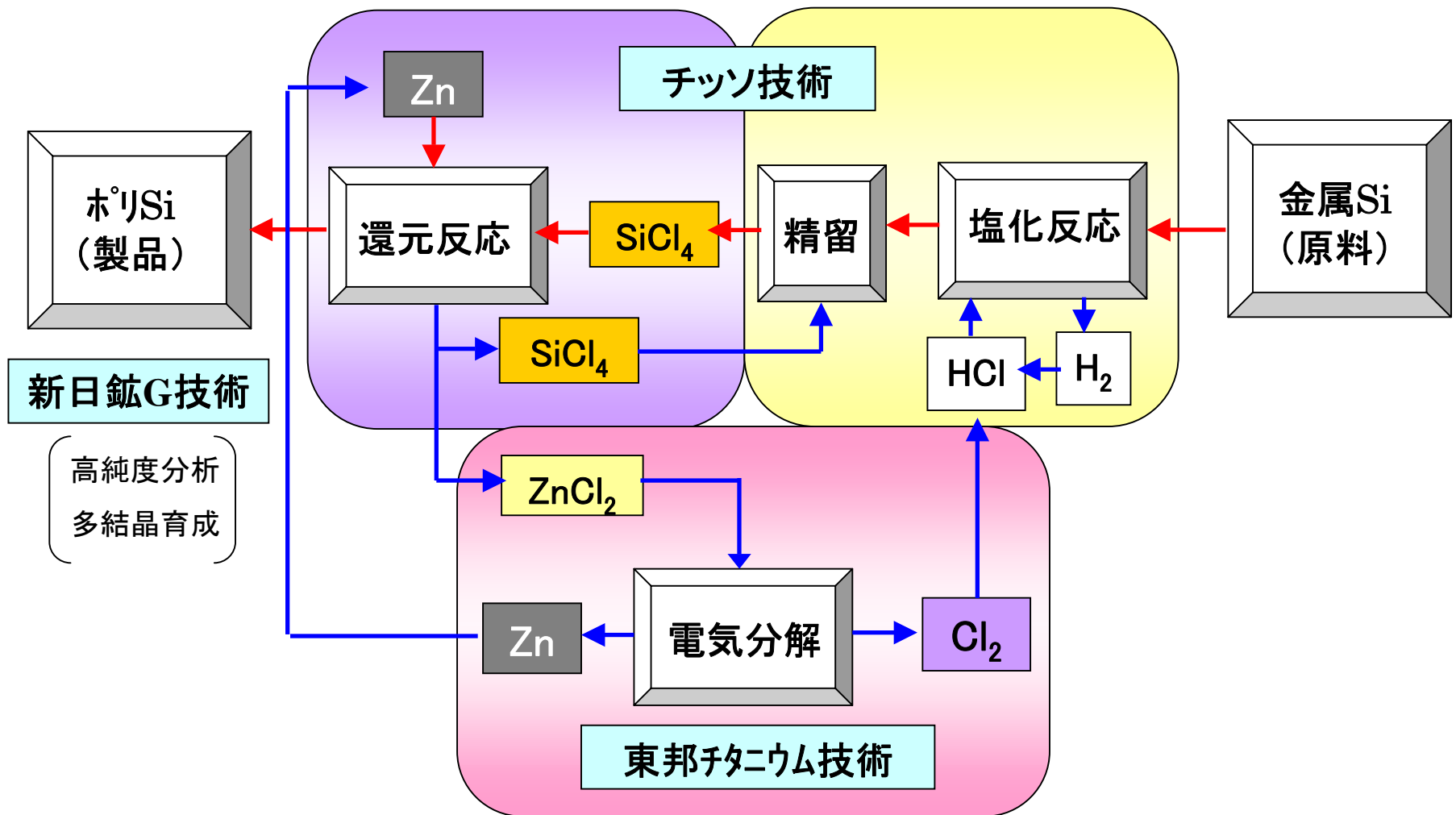
- 商号 新日本ソーラーシリコン株式会社
- 設立日 2008年6月
- 本店所在地 東京都千代田区鍛冶町二丁目3番2号
- 工場所在地 茨城県神栖市奥野谷浜字東和田5600番4号
〔鹿島コンビナート奥野谷浜(おくのやはま)工業団地内〕
- 工場敷地面積 7.9万平方メートル
- 資本金 1億円
- 出資比率 チッソ 50%、新日鉱グループ 50%
(日鉱金属 30%、東邦チタニウム 20%)
- 社長 大木 和雄 (現 新日鉱HD取締役(専務役員))
- 事業目的 太陽光発電用途ポリシリコンの製造販売

生産能力の増強予定

		当初計画	変更内容
		生産能力(t/年)	生産能力(t/年)
生産能力 の増強内 容	2010年度	400	660
	2011年度上期	1,500	1,500
	2012年度上期	3,000	3,000
	2013年度上期	3,000	4,500
総投資額		約240億円	約300億円
従業員数		約110名(3,000t時)	約140名(4,500t時)

JSS法プロセス概要

～チタン製錬プロセスに極めて類似したプロセス～



JSS法高純度ポリシリコン針状結晶外觀図



Japan Solar Silicon Co., Ltd.

鹿島臨海工業地帯の特長

1. 立地特性

- 東京、成田、つくばに近い(高速道路網計画あり)
- 広大な土地・強固な地盤(少ない自然災害・活断層なし)



2. 潜在的に優れたインフラ

- 港湾(バース総延長:約17km)
- 工業用水(約88万トン/日)

3. 計画先行型コンビナート

- 計画的企業配置(合理的レイアウト、住工分離)
- 先進的共同化(石油化学コンビナート)

- ・電気・蒸気 → 鹿島北共同発電・鹿島南共同発電
- ・工業ガス → ティーエムエアー(旧鹿島酸素)
- ・共通管理 → 鹿島共同施設
 <配管架台・緑地の管理・環境パトロール>
- ・廃水処理 → 県営深芝処理場
- ・産廃処理 → 鹿島共同再資源化センター
- ・緑地 → コンビナート外周等に共同緑地整備
 <緑地に割り返し>



JSS鹿島工場の建設概要



Japan Solar Silicon Co., Ltd.

JSS鹿島工場起工式

2009年3月24日実施



Japan Solar Silicon Co., Ltd.

ご清聴ありがとうございました。